

問1 明治時代初期、西洋の新しい思想を紹介し、人々の意識を変えようとする文明開化の動きが起きました。この時期に『天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず』という言葉掲げ、個人の独立と実学の重要性を説いた人物と、その代表的な著書の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2017年 大阪公立入試 類似)

1. 福澤諭吉 — 学問のすゝめ 2. 中江兆民 — 民約訳解 3. 夏目漱石 — 吾輩は猫である 4. 小林多喜二 — 蟹工船

問2 日本国憲法が定める「法の下での平等」の考え方にに基づき、現代の日本社会で行われている制度や仕組みの説明として、最も適切なものはどれですか。(2018年 大阪公立入試 類似)

1. 個人の能力や努力の差を認めないため、すべての労働者に同一の賃金を支払うよう定めている。 2. かつての華族制度のような特権的な身分を一切認めず、生まれや家柄による差別を禁止している。 3. 選挙において、所得の多い人には複数の投票権を与え、社会への貢献度に応じた平等を実現している。 4. 個人の自由権を完全に保障するため、法律であっても個人の行動を制限することは一切できない。

問3 小腸の内壁が、単なる平らな管ではなく「柔毛」という無数の突起でおおわれていることによって生じる、生物学的な利点として最も適切な説明はどれですか。(2019年 大阪公立入試 類似)

1. 表面積が非常に大きくなり、栄養分の吸収効率が高まる。 2. 消化管の筋肉を厚くし、食物を大腸へ送り出す力を強める。 3. 内壁の表面をなめらかにすることで、食物の通過時間を短縮する。 4. 不要な物質が体内に入らないよう、微細なフィルターの役割を果たす。

問4 景気が後退する局面において、商品の価格である物価が継続的に下落し、それに対して貨幣の価値が相対的に上がっていく経済状態を何といいますか。(2020年 大阪公立入試 類似)

1. デフレーション 2. インフレーション 3. スタグフレーション 4. 円安

問5 日本国憲法における「司法権」の帰属と裁判所の構成について述べた文として、正しいものを選択肢から選びなさい。(2023年 大阪公立入試 類似)

1. すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置される下級裁判所に属する。 2. 司法権は司法府の長である最高裁判所にのみ独占的に属し、下級裁判所は行政の補助機関とされる。 3. 最高裁判所は唯一の司法機関であり、地方裁判所などは最高裁判所の内部組織として裁判事務を代行する。 4. 司法権は本来、内閣に属しているが、憲法の規定により最高裁判所にその運用が完全に委任されている。

問6 透明な容器の底の一方に温水を置き、容器内に線香の煙を入れて空気の動きを観察する実験を行う。温水がある場所の付近で見られる煙の動きと、その理由の組み合わせとして適切なものはどれか。(2018年 大阪公立入試 類似)

1. 空気が膨張して密度が小さくなるため、煙が上昇する。 2. 空気が収縮して密度が大きくなるため、煙が上昇する。 3. 空気が膨張して密度が大きくなるため、煙が下降する。 4. 空気が収縮して密度が小さくなるため、煙が下降する。

問7 花こう岩の組織は、大きな結晶が組み合わさってできており、粒の大きさがほぼそろっています。このような組織が形成される理由を正しく説明しているものはどれですか。(2015年 大阪公立入試 類似)

1. マグマが地下深くでゆっくり冷えたため、結晶が大きく成長したから 2. マグマが地表付近で急激に冷えたため、小さな結晶が密集したから 3. 火山灰が高い圧力によって押し固められ、粒が再結晶したから 4. 流水によって運ばれた土砂が、粒の大きさごとに選別されて堆積したから

問8 弥生時代に大陸から稲作とともに伝わった金属器のうち、硬くて鋭利な特徴を活かして、木工具や農具、武器などの実用的な道具として広く普及したものは何ですか。(2016年 大阪公立入試 類似)

1. 鉄器 2. 青銅器 3. 石器 4. 土器

問9 第一次世界大戦後の千九百十九年にドイツで制定された、世界で初めて「人間らしい生活を営む権利」である生存権を規定した憲法として、適切な名称を選びなさい。(2018年 大阪公立入試 類似)

1. ワイマール憲法 2. 日本国憲法 3. 大西洋憲章 4. 権利の章典

問10 10世紀の平安時代において、それまでの唐の文化の影響を強く受けた段階から、日本の風土や生活、日本人の感性に合わせた独自の特色を持つ文化が発展しました。この文化を何と呼びますか。(2022年 大阪公立入試 類似)

1. 天平文化 2. 国風文化 3. 鎌倉文化 4. 安土桃山文化

問11 奈良時代の文化を象徴する和歌集である『万葉集』の大きな特徴を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。(2017年 大阪公立入試 類似)

1. 漢字の音や訓を借りて日本語を表記する「万葉仮名」が用いられ、天皇から防人、農民まで幅広い階層の歌が収められている。 2. 紀貫之によって編纂された初の勅撰和歌集であり、ひらがなを用いた繊細な表現で貴族の生活が詠まれている。 3. 後鳥羽上皇の命によりまとめられ、武士の台頭という社会の変化を反映した力強い歌風が中心となっている。 4. 聖徳太子の時代から伝わる仏教の教えを、一般の人々にも分かりやすく伝えるための教訓歌が中心である。

問12 摩擦のない斜面を動く台車に、斜面上向きに一定の大きさの合力が加わり続けており、台車はその力と同じ向きに運動している状況を考えます。このときの台車の運動について述べた説明として、正しいものはどれですか。(2026年 大阪公立入試 類似)

1. 台車にはたらく力が一定であれば、速さの増加する割合も常に一定である 2. 台車の速さが大きくなるにつれて、速さの増加する割合も大きくなる 3. 台車にはたらく力が一定であれば、台車は常に同じ速さで動き続ける 4. 台車が斜面を上るにつれて、速さの増加する割合は徐々に小さくなる

問13 春や秋の日本付近において、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日周期で変化する理由を説明したものと、最も適切なものを選びなさい。(2023年 大阪公立入試 類似)

1. 日本の上空を流れる偏西風の影響で、気圧の塊が西から東へと運ばれるため。 2. 夏の季節風の影響で、南から湿った空気を持つ高気圧が次々と送り込まれるため。 3. シベリア高気圧の勢力が強まり、冷たい空気を持つ低気圧が日本に停滞するため。 4. 日本付近で停滞前線が形成され、気圧の配置が長期間変化しなくなるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 福澤諭吉 — 学問のすゝめ	文明開化の時期、慶應義塾の創設者でもある思想家が、封建的な身分制度を否定し、新しい時代の平等な人間関係と、個人の自立のための教育の必要性を訴えました。この著書は当時の国民に広く読み継がれ、近代日本の精神的支柱となりました。
問2	答え 2 かつての華族制度のような特権的な身分を一切認めず、生まれや家柄による差別を禁止している。	法の下での平等は、法の内容や適用において国民を平等に扱うことを求めています。そのため、明治憲法下で認められていた「華族」のような、特定の家系に特権を与える身分制度は憲法14条によって否定されました。なお、この原則は「機会の平等」を意味しており、個人の能力に応じた結果の差（賃金の差など）までを否定するものではありません。また、選挙権についても、財産に関わらず一票を持つ「普通選挙」がこの原則に基づき保障されています。
問3	答え 1 表面積が非常に大きくなり、栄養分の吸収効率が上がる。	小腸の内壁にひだがあり、さらにその表面を無数の柔毛が覆っていることで、小腸全体の表面積は劇的に大きくなります。表面積が大きくなるほど、消化された栄養分が内壁に触れる機会が増えるため、短時間で効率よく栄養分を吸収することが可能になります。
問4	答え 1 デフレーション	需要が供給を下回る状態が続くことで、物価が下がり続ける現象を指します。一見、消費者に有利に見えますが、企業の利益減少や賃金の低下を招き、景気悪化の原因となることがあります。
問5	答え 1 すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置される下級裁判所に属する。	日本国憲法第76条第1項では、「すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置される下級裁判所に属する」と規定されています。司法権は最高裁判所だけが持っているのではなく、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所などの下級裁判所もすべて独立した司法権の行使主体です。入試では「最高裁判所のみ」に属する」といった誤りの記述が頻出するため、下級裁判所を含めたすべての裁判所に司法権が帰属している点を正確に理解しておく必要があります。
問6	答え 1 空気が膨張して密度が小さくなるため、煙が上昇する。	温水の熱によって容器内の空気が暖められると、空気は膨張して密度が小さくなる。これにより、温水の上方では上向きの空気の流れである上昇気流が発生するため、線香の煙はそれに乗って上昇していく様子が観察される。
問7	答え 1 マグマが地下深くでゆっくり冷えたため、結晶が大きく成長したから	深成岩である花こう岩は、マグマが地下深くで非常にゆっくりと温度を下げていく過程で形成されます。このため、一つ一つの結晶が成長するのに十分な時間があり、粒の大きさがそろった「等粒状組織」となります。
問8	答え 1 鉄器	大陸から伝わった金属器には鉄器と青銅器がありますが、その性質の違いによって用途が分かれていました。青銅器が主に祭りや儀式の道具として用いられたのに対し、鉄器は木材を加工する工具や、土地を耕すための農具、戦いのための武器といった実用的な用途で使われました。これにより食料の生産力が大幅に向上しました。
問9	答え 1 ワイマール憲法	第一次世界大戦で敗れたドイツでは、皇帝が亡命して共和制へと移行しました。この時期に制定されたワイマール憲法は、国家が国民に対して最低限の生活を保障する「生存権（社会権）」を世界で初めて明文化したことで知られ、当時として最も民主的な憲法と評価されています。
問10	答え 2 国風文化	894年に遣唐使の派遣が停止されたことを一つのきっかけとして、それまで取り入れてきた大陸文化が日本の自然や生活様式に溶け込み、独自の発展を遂げました。この時期の貴族を中心とした優雅な文化を国風文化と呼びます。
問1	答え 1 漢字の音や訓を借りて日本語を表記する「万葉仮名」が用いられ、天皇から防人、農民まで幅広い階層の歌が収められている。	万葉集の最大の特徴は、歌の作者が天皇や貴族だけでなく、東国の防人（防人歌）や農民など、身分を問わず多岐にわたっている点にあります。まだ、かな文字が発明されていなかったため、漢字を日本語の音として利用する「万葉仮名」という独特の表記方法がとられており、当時の人々の生の声を知る貴重な資料となっています。
問1	答え 1 2 台車にはたらく力が一定であれば、速さの増加する割合も常に一定である	物体にはたらく力の大きさが変化しないとき、その物体の速さが変化する割合（加速度）も常に一定に保たれます。斜面を上る台車であっても、運動の向きに一定の合力が加わっている前提であれば、速さの増加は時間の経過に対して常に一定の割合で行われます。
問1	答え 1 3 日本の上空を流れる偏西風の影響で、気圧の塊が西から東へと運ばれるため。	日本付近を含む中緯度帯の上空には、偏西風という強い西風が吹いています。移動性高気圧や低気圧はこの風に流されて西から東へと移動するため、日本列島では晴れと雨が数日おきに入れ替わる「周期的な変化」が起こります。小笠原高気圧（太平洋高気圧）が張り出す夏や、気圧が停滞しやすい梅雨の時期とは異なる特徴です。